



平成 29 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社富山第一銀行
代 表 者 名 取締役頭取 横 田 格
(コード番号 7184 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 柴 田 栄 文
(TEL. 076-424-1219)

「第14次中期経営計画」策定のお知らせ

当行では、平成 29 年度から平成 31 年度までの 3 年間の計画期間とする第 14 次中期経営計画を策定しましたので、概要をお知らせいたします。

1. 基本理念

地域とともに。さらなる信認、さらなる進化を

2. キャッチフレーズ

Never say never ~地域に密着した総合金融機関としての覚悟を胸に~

3. 計画期間

平成 29 年度～平成 31 年度までの 3 年間

4. 基本方針

- (1) 富山第一銀行グループは、地域経済の変化をお客様の変化と捉え、お客様の求めに対し柔軟に対応しうる体制を構築し、地域の発展につなげます
- (2) 富山第一銀行グループは、総合金融機関としてフィデューシャリー・デューティーを徹底し、金融サービスの質を高め、さらなる信認を得ることを目指します
- (3) 富山第一銀行グループの役職員は、個を磨くことを継続し、一人ひとりが進化することによって、当行グループが真にお客様に必要とされる地域金融機関に進化することにつなげます

5. 戦略の概要、計数目標等

別添の資料をご覧ください。

以 上

本件に関するお問合せ先
総合企画部 経営企画グループ
みなべ よしむら
三鍋・吉村
(TEL. 076-424-1219)

第14次中期経営計画の概要

Never say never

～ 地域に密着した総合金融機関としての覚悟を胸に ～

- ◆ 「お客様本位の業務運営」に取り組み、お客様からさらなる信認を得られることを目指します。

第15次中期経営計画

第14次中期経営計画

基本理念

地域とともに。さらなる信認、さらなる進化を

キャッチフレーズ

Never say never

～ 地域に密着した総合金融機関としての覚悟を胸に ～

* Never say never は「決して諦めない」という意味に止まらず、どんな困難に遭遇しても高い志に向かって挑戦するポジティブで強い意思や覚悟を表しています。

計画期間

平成29年4月1日 ～ 平成32年3月31日

基本方針

- ▶ 富山第一銀行グループは、地域経済の変化をお客様の変化と捉え、お客様の求めに対し柔軟に対応しうる体制を構築し、地域の発展につなげます
- ▶ 富山第一銀行グループは、総合金融機関としてフィデューシャリー・デューティーを徹底し、金融サービスの質を高め、さらなる信認を得ることを目指します
- ▶ 富山第一銀行グループの役職員は、個を磨くことを継続し、一人ひとりが進化することによって、当行グループが真にお客様に必要とされる地域金融機関に進化することにつなげます

第13次中期経営計画

第14次中期経営計画の概要

計数目標

- ◆ お客様のニーズに応え得るべく、金融サービスの質を高め、グループ全体の総合金融機関としての存在価値を向上させます。
- ◆ 3年間の中期経営計画を通して、当期純利益40億円以上の達成を目指します。

主要計数計画 (計画最終年度) ※当期純利益は各期	総貸出金 期中平残 8,980 億円以上	中小企業等 貸出金 5,570 億円以上	総預金 期中平残 12,330 億円以上	当期純利益 40 億円以上	自己資本 比率 12 %台	業務純益 ROA 0.45 %程度	OHR 66 %程度
--	---	---	---	-----------------------------------	--------------------------------------	--	--------------------------------

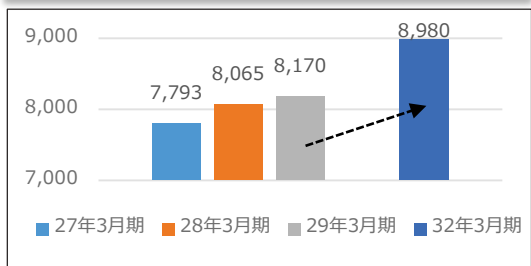
金融仲介機能としてのベンチマーク

- ・ 当行が関与した創業・第二創業の件数：3年間で**150**件
- ・ 販路開拓支援を行う先数：3年間で**300**先

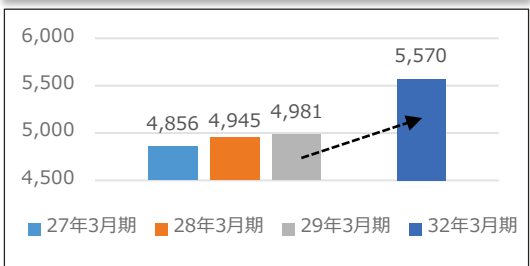
女性活躍推進

- ・ 32年3月期 女性管理職比率：**8.0%**以上（※29年3月期実績：4.8%）

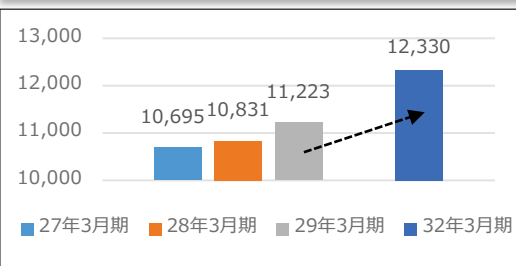
総貸出金平残 (億円)



中小企業等貸出金平残 (億円)



総預金平残 (億円)



第14次中期経営計画の概要

重点戦略と具体的な取り組み

- ◆ 現下の経済環境や金融行政に適切に対応しながら、当行は真にお客様に必要とされる地域金融機関となるための施策を考え、実践します。



重点戦略 (1) 組織改革への取り組み

- ①本部組織体制の改革
- ②営業店体制の見直し
- ③連結子会社との連携強化とグループ力の向上

重点戦略 (2) 人材への取り組み

- ①採用方針の見直し
- ②人材育成強化
- ③働き方改革への着手

重点戦略 (3) 業務改革への取り組み

- ①当行のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針の策定と推進

- ②新営業店事務体制の推進
- ③新チャネル戦略の構築
- ④ソリューションビジネス強化
- ⑤Fintech、AI、ビッグデータへの対応
- ⑥さらなる地域密着
- ⑦収益構造の改革

重点戦略 (4) 管理体制強化への取り組み

- ①適切な経費の配分・コントロールへの取り組み
- ②管理業務の高度化
- ③企業価値・株主価値の向上